

令和5年3月

no.  
105

よめばやさしくなる  
しやまの  
こうぼうし



# 福祉くまの

地域と福祉現場の未来



熊野市社会福祉協議会の一部事業には、赤い羽根共同募金配分金を活用させていただいております。

# 地域と福祉現場の未来

**令**

和5年2月1日現在の熊野市の高齢化率は44.3%

で、現役世代と高齢者が同じような割合となっています。この高齢化率は年々上昇していくと予想されますが、人口の増加がないと逆に、現役世代は徐々に減少していくこととなります。国では2040年には69万人の介護人員が不足すると予測されていますが、この地域ではさらに深刻な状況になることが考えられ、現場では、今まさに人手不足を痛感しています。これは福祉業界全体に及ぶことで、市内の福祉事業所の方と話をしていると、必ず人手不足と職員の高齢化の話になってしまいます。どこも新聞、SNSやホームページなどで募集をかけても、反応が小さいことが現状なのです。

ただ、今は、高齢者（65歳以上）といっても、変わらず元気で仕事をされている方も多いです。熊野市社会福祉協議会でも、赤いムヘ

ルパーやデイサービスの現場でバリバリ働く非常に頼もしい存在で、みなさん、若い世代がかなわないほど元気に仕事をしています。そう考えると、この地域の現在の福祉現場は、この年代の力に支えられているといっても過言ではなく、本当に頭の下がる思いです。しかし、いつまでもこの力に甘えられない、そんなこの地域のサービスマンに大きく影響する時が、すぐそこまで来ています。

人材不足の一番の原因は、いわゆる風評ではないかと思えます。福祉の仕事は、「キツイ」と敬遠されがちですが、一日中肉体労働を強いられるものではありませんし、それほど大変な仕事であるならば、福祉現場で長く働けるということが不思議なことです。ましてやそれが、高齢であることなどありえませんが、賃金も安いという印象があるかもしれませんが、都会と違い、仕事の選択肢が少ないこの地域では、他の仕事と比べて、

決して低いものではありません。さらに言えば、従業員数が多いので、福利厚生も充実している事業所が多くあります。また、安定という面でも、冒頭でお伝えした通り、今後益々必要とされる**将来有望な業種**です。あとは、自分に合うか、合わないかという選択基準ですが、経験から言うと、それも**自分の気持ち次第**です。

福祉の仕事は、人相手ですので、苦労もありますが、心から感謝される、やりがいのある仕事です。そして、高齢化が進むこの地域を支える、重要な仕事です。条件は悪くなく、やりがいもある。この地域に大きく貢献できる。これに多くの人が気づいてくれれば、この職の、地域の**象徴は明るく誇り**ます。

一緒に働いてください。私たち、この地域の未来のために。



## やりました。

1/27

地区社協  
会長研修会

災害への備えや、災害後における様々な問題への対応について、「CRR@SSROAD」というカードゲームを使って、楽しく理解を深めました。



2/2

生活交流会

今回の内容は「ポッチャゲーム大会」。どのチームも接戦で白熱した大会となりました。優勝したチームには金メダルが贈られました。



おたんじょうびおめでとございます！ 満百歳記念事業

相撲が好きで、テレビで応援されるよに何でもよく食べることに伺いました。



2/14 大正12年1月7日生まれ  
田中たみゑさん(有馬町)

お化粧や服装などおしゃれをするのが好きなんだそうです。支えてくれる家族や施設の職員への感謝の気持ちを忘れない、謙虚な方であると伺いました。



2/13 大正12年2月9日生まれ  
岡崎福江さん(金山町)

いつもニコニコしていて穏やかに過ごされているそうです。また、好き嫌いな食事をしっかり食べることが長寿の秘訣だそうです。



2/10 大正12年2月10日生まれ  
川井あさゑさん(木本町)



やります。

第17回社協ふれあいフェスタ  
とき 3月5日(日) 10時から13時まで  
ところ 熊野市保健福祉センター



今年度2回目のふれあいフェスタは、見て、買って、体験して楽しめるイベント、題して『くま・ルシエ』！ 感染対策の中でできることを目いっぱい楽しめる企画！福祉施設やボランティア団体が出店するブースで買い物をしたり、ニュースポーツやボランティア活動を実際に体験できたり。また、ステージでのショーもお楽しみいただけますので、皆さん是非遊びに来てくださいね♡



2/11 三重県障がい者スポーツ指導員のみなさんの指導を受けながら、初めて競技される人も、やったことがある人も、一緒に協力しながら、優勝目指して楽しくがんばりました。

ふれあいレクリエーション大会  
エンジヨイ！ポツチャ！

ボランティアセンターからのお知らせ♡ボランティアセンターからのお知らせ♠ボランティアセンターからのお知らせ◆ボランティアセンターからのお知らせ♣ボランティアセンターからのお知らせ



災害ボランティア入門講座

令和5年2月19日(日) 熊野市保健福祉センター

災害ボランティアに関心がある人を対象に、入門的な講座を開催しました。講師に NPO 法人みえ防災市民会議の山本康史さんをお招きし、地域での支えあいの大切さや、誰でもできる災害ボランティアについて学びました。

お詫びと訂正

前号(R5.1月発行No.104)3ページで紹介しました、ボランティアグループ『だんだんの会』の代表者は上田勝久さんではなく、松田卓也さんでした。お詫びし、訂正させていただきます。



## 無料法律相談

- ◆開設日 3月14日(火)  
4月18日(火)
- ◆相談員 片山眞洋 弁護士
- ◆会場 保健福祉センター
- ◆時間 13時から(一人15分)
- ◆相談内容 民事全般
- ◆(相続、離婚、雇用、他)
- ◆予約 前日の15時まで
- ◆担当 地域福祉係 伴(ばん)



## リサイクル情報

ご家庭で使わなくなった介護用品や乳幼児用品、また、「譲ってほしい」という品物を登録し、地域でリサイクルする制度です。品物を「ゆずりたい」または「ゆずってほしい」場合は気軽に問い合わせください。情報はホームページのリサイクルのページでも確認いただけます。



リサイクルのページ



## 学生服のリユースにご協力ください

熊野市社会福祉法人連絡会では、着なくなった中学生用学生服を、これから必要とする人たちにリユース(再使用)する取り組みを行っています。お譲り頂ける学生服がありましたら、是非ご連絡下さい。【お譲り頂きたい内容】  
・中学生用男子学生服  
・中学生用女子学生服(セーラー服)  
・ワイシャツやブラウス  
・各中学校指定のジャージ  
※汚れが目立つ、劣化や破損が著しい等、リユース(再使用)が難しいと考えられる物はお受けできませんのでご了承下さい。



詳しくはこちら↓

## 学習端末機購入費用を助成!

三重県下の高校では、タブレットなど、端末を活用した学習が進められています。その購入にかかる費用は原則、自己負担となるため、経済的負担が大きい世帯に対して購入費用を助成します。世帯の所得など助成についての要件がありますので、お問合せ下さい。詳しくはコチラ←



## あたらしいしよくいんしょうかい



井戸通所介護係 木下里奈

介護職は初めてで、覚えることが多い毎日ですが、皆様のご指導の下、頑張っています。よろしくお願ひいたします。

## くまちがいさがし

はーるがきーたはーるがきーた♪春の陽気で元気出していましょ！くまちがい箇所は8こ！さて、今回も、大好評(！?) 手づくりくまちゃんグッズ「くまちゃんスマートフォンスピーカ」！大盤振る舞い！5名の方にプレゼント！おうちで、アウトドアで、まったりのひと時をお手伝い！



### 前回の答えと当選者



- おめでとうございます！
- 大川 泰弘さん
  - 本郷 貴生さん
  - 西郷 永希さん
  - 福田 美美さん
  - 宮田 正

- ①はがきに文字で答えを書いて送る
  - ②この絵に記入して、はがきに貼って送る
  - ③この絵に記入して、写真を撮って「おてがみ」から送信する
- はがき ☎ 519-4324 熊野市井戸町 1150 番地 熊野市社会福祉協議会くまちゃん宛 「おてがみ」 ☎ 熊野市社協 HP「おてがみ」から。
- ☞右下 QR が便利! ☜

福祉くまの、くまちゃんの感想もかいてね♥

令和 5 年 3 月 30 日 (木) まで

発行 社会福祉法人 熊野市社会福祉協議会  
☎ 519-4324 三重県熊野市井戸町 1150 番地  
☎ 0597-89-5000 FAX 0597-89-3068



## あてがき

先日の大雪、どうでしたか？我が家の庭ではなんと、30センチも積もり、初体験の大変さでした。▼何となく想像していた、雪国の人達の生活がほんの少しわかった気がします。▼苦労はその時は辛いことではないかもしれませんが、しかし、何か大きなものを得ることが出来ます。▼また、辛さを感じている人は大勢います。その気持ちに思いを寄せることで、行動も変わり、世のため人のためになるのではないのでしょうか。▼つまりは、思いやりですね。(あきひこ)

